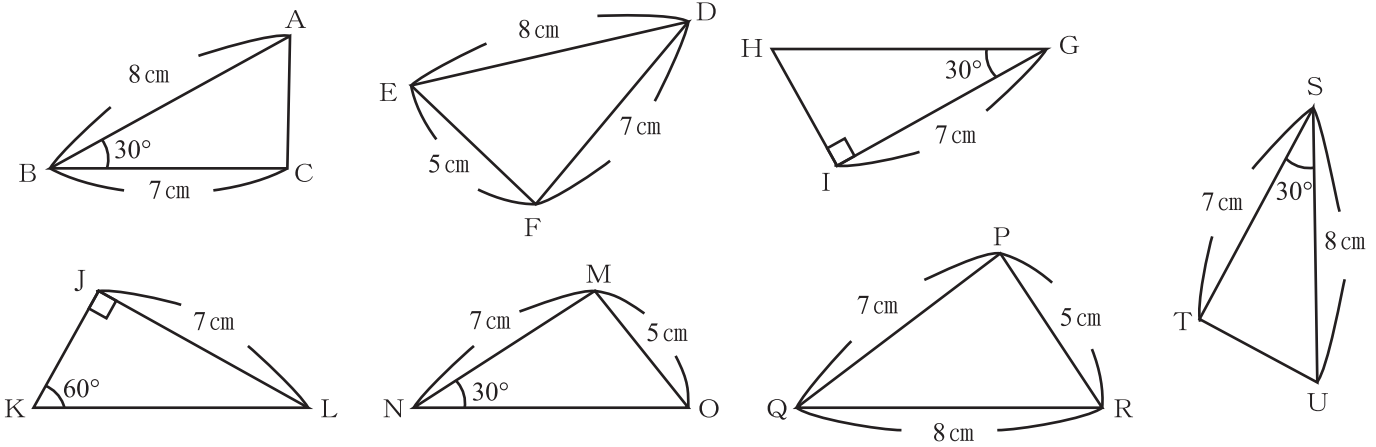


# 合同と証明(4)

【1】下の図で、合同な三角形を見つけ、記号  $\equiv$  を使って表しなさい。  
また、そのときに使った三角形の合同条件を答えなさい。



答え

- \_\_\_\_\_ 条件

---

- \_\_\_\_\_ 条件

---

- \_\_\_\_\_ 条件

【2】 $\angle XOY$ の二等分線OPは、コンパスを用いて右の図のように作図できる。  
この方法が正しいことを $\angle AOP = \angle BOP$ を導くことによって証明する。  
次の□をうめて、証明を完成させなさい。

点AとP, 点BとPをそれぞれ結ぶ。  
 $\triangle AOP$ と $\triangle BOP$ で、

仮定より、 $AO = \square$  ... ①

$AP = \square$  ... ②

また、共通な辺だから、

$\square$  ... ③

①, ②, ③より、

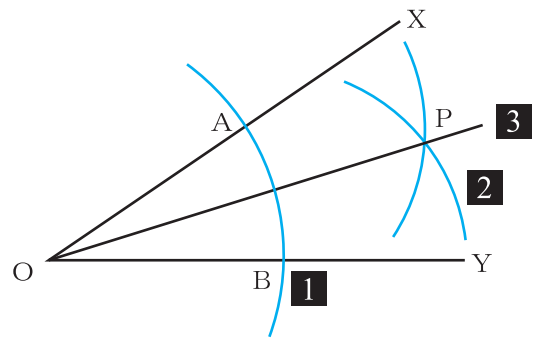
$\square$  がそれぞれ等しいので、

$$\triangle AOP \equiv \triangle BOP$$

合同な図形の対応する角は  $\square$  から、

$$\angle AOP = \angle BOP$$

したがって、直線OPは $\angle XOY$ の二等分線である。



- 1** 点Oを中心にコンパスで円をかき、辺OX, OYとの交点をそれぞれA, Bとする。
- 2** 点A, Bを中心に等しい半径の円をかき、その交点をPとする。
- 3** 半直線OPをかく。